

あと一步を突き抜けるための、西園寺流・3つの必勝法

中上級者の皆さんが抱える共通の悩み、それは「過去問を繰り返しているのに、模試や本試験で得点が伸び悩む」ことではないでしょうか。

合格ラインを突破するためには、単なる知識の蓄積だけでは不十分です。本試験という限られた時間の中で、正確に、そして効率的に正解を導き出す「武器としての知識」が求められます。

本講座では、皆さんのこれまでの学習を「得点力」へと一気に引き上げるため、以下の3つの必勝法を軸に講義を展開します。

「解法戦略」：複雑な問題文を分解し、**出題者の意図を読み解く力**を磨きます。

「視覚整理」：記憶の混線を防ぐため、**図表による知識の構造化**を行います。

「能動学習」：穴埋め演習を通じ、**「わかったつもり」を「解ける」**へと進化させます。

これらの必勝法を具体的な形にした、私の講義の特色を詳しくご紹介しましょう。

リニューアル!

西園寺華講師が担当する、オプション講座

華先生チョイス! 過去問ナビ

[全20回 / 別売]

華先生と一緒に過去問を解きましょう!

主要6科目

労働基準法
2回労働者災害
補償保険法
2回雇用保険法
2回健康保険法
3回国民年金法
3回厚生年金
保険法
3回

主要6科目以外

労働安全
衛生法
1回労働保険
徴収法
2回労働一般常識
1回社会保険
一般常識
1回

こんな方にオススメ

- 苦手科目がある方
- その科目自体は苦手ではないが、
苦手な分野がある方
- 重要過去問や頻出過去問を押さえたい方
- 過去問対策をやっているけど点が伸び悩んでいる方
- アウトプット力が弱いと感じている方

私の『華先生チョイス過去問ナビ』は、こんな講座です!

社会保険労務士試験合格の最短ルートは、「徹底的な過去問演習」にあります。特に択一式試験においては、過去の頻出論点が形を変えて繰り返し出題されるため、過去問の制覇がそのまま合格への直行便となります。しかし、社労士試験の試験範囲は非常に多岐に渡ります。すべての過去問に等しく時間を割くことは、効率的ではありません。

そこで本講座では、膨大な過去問の中から、「今解くべき優先順位の高い問題」を私、西園寺が厳選(チョイス)しました。

- ・絶対に落とせない基本問題
- ・繰り返し問われる頻出論点
- ・近年の傾向を踏まえた要注意問題

これらを効率よくナビゲートすることで、皆さんの貴重な学習時間を最大源に活用します。本講座を終える頃には、択一式試験に対する苦手意識は消え、**自信を持って本試験に挑める実力**が備わっているはずです。私と一緒に、合格へのラストスパートを駆け抜けましょう!

※使用教材：2027年一問一答過去問BOOK / 西園寺講師オリジナルレジュメ

私の講義の特色

1. 「何が問われているのか」問題の本質を見抜く力を養います!

社会保険労務士試験は、膨大な条文と複雑な通達から成る「法律の試験」です。近年の試験傾向として、問題文の長文化と難解な言い回しが顕著になっており、多くの受験生が「読解」だけで体力を消耗してしまっています。私の講義では、ただ漫然と問題を解くのではなく、「この問題は何を聞こうとしているのか」という本質を瞬時に見抜くテクニックを伝授します。長文の中に隠された「正解へのカギ」となるキーワードを抽出するトレーニングを行い、**迷いなく正答へたどり着くための「思考のプロセス」**を徹底的に磨き上げます。

2. 視覚的に一瞬で理解できる「図解」による解説!

法律の抽象的な概念を言葉だけで理解しようとするのは、限界があります。私の講義では、難解な規定や複雑な手続きも、オリジナルの図や表

を用いて視覚的に解説し、理解のスピードを劇的に引き上げます。混乱しがちな知識を頭の中で整理し、**強固な知識の土台を作り上げること**に重点を置いています。

3. 過去問を軸に、過去問から関連領域へ知識をスムーズに展開する一問一答形式で着実に積み上げた知識は、合格のための大切な土台です。私の講義では、その個別の知識をバラバラのままにせず、周辺論点と結びつけて体系的に整理することに主眼を置いています。一つの過去問を「点」で終わらせず、関連する重要事項をまとめた比較表や横断図を多用することで、知識を「線」へとつなげていきます。

さらに、講義内では**重要語句や数字をあえて空欄にした「穴埋め形式」**を取り入れています。私と一緒に手を動かし、頭をフル回転させて空欄を埋めていく作業を通じて、受動的な受講ではなく、能動的な「知識の定着」を図ります。

池袋本校 生講義担当
Web・音声DL・スマホ収録担当

西園寺 華
(さいおんじはな) LEC専任講師

西園寺講師からのメッセージ

「解説を読めば納得できるけれど、初見では解けない」「なんとなく正解してしまったけれど、理由を説明できない」……そんな問題はありませんか? 試験本番で合否を分けるのは、こうした**「わかったつもり」の放置**です。中上級レベルの皆さんに今必要なのは、新しい知識を増やすこと以上に、既存の知識の解像度を上げ、確信を持って解答できる**「得点力」へ変換すること**です。私の講座では、皆さんが抱えている「なんとなく」を一つずつ解消し、確かな自信へと変えていきます。これまで独学で限界を感じていた方はもちろん、何度も過去問を繰り返してきたベテラン受験生の方にとっても、「そうだったのか!」という新たな発見と深い気づきがあるはず。合格の先にある皆さんの笑顔を思い浮かべながら、教室でお会いできるのを楽しみにしています。

